

市政一新！

秦野市役所 32 年奉職

コロナ禍で苦しむ市民を救う政策がなおざりで身内に甘く、改革の意欲もない現市政に憤り。政治に身を捧げる決意を固め、本年 4 月退職。



さとう伸一 54 才

発行者 市民がつくるはだの未来

代表 佐藤伸一

秦野市鶴巻南 1-9-16

TEL 080-2052-9205

ホームページはこちらから



さとう伸一通信 No.4 合併号

1967 年 1 月 23 日鶴巻生まれ

大根小・大根中・日本大学藤沢高校・日本大学法学部
政治経済学科卒業・早稲田大学大学院公共経営研究科修士卒業

コロナ禍緊急時に最優先すべきことは何か！

現場の心労はいかばかりか

中学校給食が始まることは大変喜ばしいことです。しかしなぜ今の時期なのか？多くの先生方から困惑の声が上がっています。現場の先生方は感染拡大防止と給食を同時に行うことを強いられ、生徒たちは「黙食」を強られる。現場の苦労、心労はいかばかりでしょうか。生徒達が楽しく語り合いながら食べられる、安全安心な時期に延期すべきだったと思います。

緊急の課題は山積みだったが・・・

本年 8 月 27 日、市内で 147 名もの感染者の方が自宅療養を余儀なくされていました。また経済的、精神的に追い詰められた方が増える中、市はコロナ禍で苦しむ市民を救済する独自対策をほとんどやりませんでした。他の市町村と比較すると秦野市がコロナ禍で苦しむ市民をいかに冷遇していたかがよくわかります。公約実現も確かに大事です。

しかし、緊急事態ではまず、「生きるか死ぬかの苦しみに喘ぐ人々を救う」ための政策を最優先すべきです。

第 6 波はいつ起きてもおかしくありません。自宅待機者を極力出さないよう、「宿泊療養施設」を確保するなど、市民と医療現場が安心できる体制を整えておくことが政治の責任です。



さとしんチャンネル
YouTube



オフィシャル
LINE

情報更新中！ぜひ、各種 SNS もご覧ください！

「政治イベントに向けたアピール」などと言われないよう、現場の声に耳を傾けるべき



新たに建設された学校給食センター



自宅療養者の苦境を伝える報道のイメージ

入院できない自宅療養者の苦境はいかばかりだったか。為政者はまず「自分ごと」としてとらえなければなりません！



市民が安心できる体制を！

日々Twitterも更新中！



これでいいのか!? コロナ禍での緊急対策

コロナ禍において、秦野市に隣接する中井町、伊勢原市、平塚市などでは厳しい財政事情の中、国や県から委任された事業だけではなく、市独自の緊急対策を立案して実行してきました。他の近隣市町も同様です。

各市町のホームページには、右の施策（一部）が、一目でわかるよう工夫を凝らして載っています。隣の中井町では、厳しい財政事情の中でも町の三役の報酬削減やコロナ禍で執行中止にした事業などを財源として、様々な事業を実行してきました。

秦野市の独自対策は

それに対し、秦野市はコロナ禍での緊急対策のほとんどが国からの委任で行われたもので、独自対策は他市町から比べると、コロナ禍で苦しんでいる市民をいかに冷遇してきたかがよくわかります。

市は独自の財源で自治会まちづくり委員会に 100 万円ずつ配りましたが（5 年で 4,000 万円）自治会役員から「何に使っていいのかわからない」という声も上がっています。その財源はまず、コロナ禍で苦境に陥っている人を救うことに充てべきです。

秦野市では何をやったのか。

○国の給付金を利用して行ったものは、地元応援クーポン券事業（さとう伸一が職員時代に推進してきたもの）などごくわずか。

○コロナ禍、自主財源で 8 地区自治会まちづくり委員会の地域計画の実行に一律 100 万円ずつ配布（5 年 4 千万円）。その財源があるならコロナ禍で苦境に陥っている人を救うことに充てるべき。

中井町 独自の緊急対策（一部）

- 1 人 10 万円の子育て応援臨時特別定額給付金
 - 高校生大学生などへ支援給付金
 - 避難所の感染症対策物品などの整備
 - 感染症対策に必要な物品購入費を助成
 - 中小企業キャッシュレス決済補助金（導入 4 万円）
 - 公民館をテレワークスペースとして解放 他
- ※ 財源の一部は「身を切る改革」で捻出

伊勢原市 独自の緊急対策（一部）

- ひとり親家庭等へ臨時特別給付金（第 1 子 4 万円）
- 準要保護世帯に対する支援
- 伊勢原市感染症拡大防止協力金（10 万円上乗せ）
- 感染症予防対策備品整備
- 社会福祉施設の運営支援 他

平塚市 独自の緊急対策（一部）

- ひとり親家庭への給付金（3 万円）
- 保育園小学校給食費無料（9 月まで）
- 準要保護者へ給食費相当額支給
- 保育園等に対する感染防止支援
- 学校での感染防止施策
- 福祉施設で働く職員の感染防止対策 他

では・・・

トップから率先して身を削り、行政改革を徹底的に行い、生み出された財源を市民に還元すべきです！



ウェブサイトはこちら

さとう伸一 秦野

今すぐ検索

